

Volunteer Information 日野 2024 12月

ボランティア
インフォメーション

日野

2024
12月



“もったいない”を“ありがとう”へ
変える取り組み

寄付で頂いた食品の一例です

今月のトピックス

- P1. 今月のボランティア情報・演奏ボランティア募集・スマホ個別相談会
- P2. フードドライブしませんか?・活動団体紹介コーナー・ボランティア相談受付中
- P3. まちづくりコラムリレー・ボラセンスタッフつぶやき

ボランティア情報

子ども食堂のお手伝い

内 容：市内にある子ども食堂のお手伝いに関心のある方募集です。活動先はお住まいに近い所などをご紹介します。



子ども食堂MAP

ボランティアセンターでできるボランティア

内 容：食品の仕分け・箱詰め作業
パソコン事務・封入作業
ホスピタルアートづくり
活動先：中央福祉センター
日にち：月～金 9：00～17：15

高齢者施設で歌や演奏を披露

内 容：楽器を問わず演奏・歌など披露して下さる方を募集。個人・グループ問いません。
活動先：ツクイ日野（万願寺3-13-4）
日 時：都合に合わせてます

もっとボランティア情報が見たい方はこちらのQRコードをお読みください。



随時募集
ボランティア

問合せ先：日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

100回同じこと聞いても怒られない スマホ講座の情報はこちら



12月9日（月）

① 11：00～12：00（スマホ体験会）

② 13：30～14：15（個別相談）

③ 14：30～15：15（個別相談）

会場：中央福祉センター（日野本町7-5-23）

12月23日（月）

① 13：30～14：15（個別相談）

② 14：30～15：15（個別相談）

会場：多摩平交流センター（多摩平2-9）

無料・完全予約制

※2ヶ月連続の申込・同月複数回の申込不可

※個人情報や料金に関わる相談は対応できない場合あり

もっとお近くの場所でも
開催されてるかも！？



※予約が必要な場合がありますので
下記までお問い合わせください。

スマホ講座日程表

【申込先】日野市ボランティア・センター ☎042-582-2318

音楽で地域に彩を
**ボランティア
演奏者(団体)
募集中!**

こんな方にオススメ!

- ・演奏の機会を増やしたい方
- ・高齢者施設等で音楽を届けることに興味がある方
- ・音楽を通じて地域社会に貢献したい方

問合せ：日野市ボランティア・センター
☎042-582-2318

食べきれなくて余っている

食品をおすそ分けしませんか？



各家庭で使いきれない未使用食品を持ち寄り、地域の福祉団体や施設に寄付することを「フードドライブ」といいます。

お預かりした食品は生活困窮者や子ども食堂へ届けられます。



喜ばれる食品

- ・お米・乾麺など
- ・缶詰
- ・インスタント食品
- ・レトルト食品
- ・お菓子
- ・飲料水

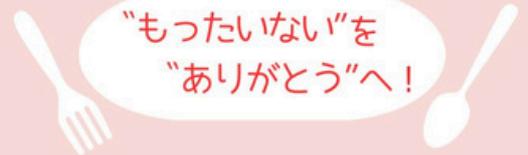


受け取れない食品

- ・生鮮食品
- ・冷凍食品
- ・アルコール
- ・手作り食品
- ・開封されたもの
- ・賞味期限切れのもの



“もったいない”を
“ありがとう”へ！



問合せ・受け取り先
日野市ボランティア・センター
日野市日野本町7-5-23
042-582-2318

困ったときは、ボランティアセンターが力になります！

怪我や病気など様々な事情で生活にお困りのあなた！
ボランティアセンターにご相談頂ければボランティアの紹介や役立つ情報を提供できるかもしれません！



例えばこんなこと…

- ・料理
 - ・ゴミ出し
 - ・散歩の付き添い
 - ・話し相手
- などなど

こんなお願いしてもいいのかな？
と思ったらまずは相談を^^

日野市ボランティア・センター
☎042-582-2318
✉hino-vc@hinosuke.org

活動団体紹介コーナー



手芸サークル “はなみずき”



はなみずきは、毎週月曜日の13時30分～15時頃まで中央福祉センターで活動している手芸サークルです。
手芸でやりたい物、やっている物を持ち寄ってお話しながら作っています。時にはお互いに作り方を教え合ったりもしています。初心者の方でも、経験豊富な方が親切に指導してくれますよ♪



1年かけて作った多くの作品は、毎年12月に日野市社会福祉協議会が行う歳末たすけあいバザーにて販売され、その売上金を寄附していただいています。

詳細は右記のQRコードから！
ご関心のある方は、ボランティアセンターまでお気軽にお問い合わせください(^^♪



ひのう紹介
ページ

まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



日野自動車株式会社 品田 明恵 さん

わたしの心の中の登場人物 のことを想いながら

2022年から日野自動車株式会社に勤めています。この2年間で、日野市をとっても好きになりました。いろいろな好きな場所はある中で特に好きなのは、至る所にある美しい用水です。

私の仕事は、日野自動車の社員の社会参画の機会や、様々な地域団体との協働事業などの調整をしている部署になります。私が日野自動車に魅かれていたところは、社名が市の名前であること、地域と共に80年以上の歴史を積み重ねてきたこと、そして会社の方針の一つである「ステークホルダーと協働して、地域社会の発展に取り組む、誰もが暮らしやすい持続可能な社会づくりに貢献します」というところにあります。

私は愛知県で生まれ、茨城県で幼少期を過ごし、大学は京都でした。大学卒業後は、コンサルタント会社や、障害のある方の就職支援を行う会社に勤めま

した。仕事をする中で様々な障害のある方にお会いしました。その中で最初に担当させていただいた視覚障害のある方は、私のことを電話越しに、いつも気遣ってくれる優しい方でした。しかし、なかなか就職先を紹介できず、厳しい社会の状況を目の当たりにし、そして力になれなかった後悔があります。

こうした経験から福祉やそういった方々を取り巻く社会環境に関心を持ち、社会福祉士の勉強をしながら、有期雇用で東京都社会福祉協議会に勤めました。主に災害関係の業務をすることが多くあったのですが、東日本大震災で東京に避難してきた方や、被災者に向き合い懸命に支援をしてきた方々との出会いは強く印象に残りました。震災だけでなく、原発事故により分断された住民の現実の話や、被災された方からの「今後の防災減災に活かしてほしい」というお言葉は私の指針や原動力になっています。

そして、あの能登半島地震が起こります。日野自動車は、トヨタグループとして石川県の志賀町に支援に入りました。私が先遣隊として現地入りしたのが2週間後でした。壊滅した町に言葉が失いました。いくつかの避難所に回らせていただきましたが、環境の違いに驚きました。普段から地域の人のつながりが、あるところとないところでは、支援の量も雰囲気もまったく違うのでした。それから、多くの社員と共にボランティア活動に入りました。一人ひとりが様々な思いをもって一生懸命活動している姿にとっても感銘を受けました。その後も募金活動や防災講座、小学校の授業でも多くの社員が活躍しています。

様々なことを経験しながら、私の中の登場人物が増えていきます。そのすべての人が私にとってとても大切な人です。その人たちのことを想いながら、これからも頑張っていきます！



災害ボランティア活動をした社員と志賀町社協の職員との様子



ボラセンつぶやき



フードドライブで集まった食品があっという間になくなることも珍しくなく、生活に困っているご家庭が本当に多いことを実感します。皆様のご家庭に眠っている食品がもしあればこれを機会にフードドライブしてみませんか？（伊東直樹）

早いもので、2024年も残りわずかとなりました。能登半島での地震から始まり、少しずつ復旧、復興の兆しが見えてきたところで10月の豪雨災害。胸が痛みます。ささやかですがクリスマスギフトで応援したいと思います。（橋谷優希）

被災した石川県志賀町では、仮設住宅に暮らす方が多くいらっしゃいます。今回、クリスマス緊急支援企画を行うにあたり志賀町社協のみなさんから動画メッセージをいただきました。みなさんもお覧ください。クリスマスを迎えられる喜びを応援したいと思います。（宮崎雅也）

石川県志賀町へのXmasプレゼントは日野市v・cのボランティアさんに箱詰め作業のお手伝いをお願いする予定です。小さな贈り物ですが沢山の方々の手を通して届きます♡厳しい世情ではありますが、「お互いさま」「ありがとう」の気持ちでちょこボラやご寄附をお願いします♡（中村康子）